
2025年度秋学期実施
学習と授業に関するアンケート報告書

関東学院大学
高等教育研究・開発センター

I. はしがき、実施概要	1
II. 調査概要と対象者属性	3
III. 設問一覧	4
IV. サマリー	5
V. 設問別調査結果	
動機(設問1)	6
学習時間(設問2)	7
到達度(設問3)	8
興味・関心(設問5)	9
シラバス(設問6)	10
総合評価(設問7)	11
VI. 学科別(学系・諸課程・その他含む)集計結果	
国際文化学部英語文化学科	13
国際文化学部比較文化学科	14
国際文化学部学科横断科目	15
社会学部現代社会学科	16
国際文化学部／社会学部共通科目	17
経済学部経済学科	18
経営学部経営学科	19
法学部法学科	20
法学部地域創生学科	21
法学部共通科目	22
理工学部理工学科生命学系	23
理工学部理工学科数物理学系	24
理工学部理工学科化学学系	25
理工学部理工学科表面工学学系	26
理工学部理工学科機械学系	27
理工学部理工学科電気学系	28
理工学部理工学科健康学系	29
理工学部理工学科情報学系	30
理工学部理工学科土木学系	31

理工学部理工学科基礎科目	32
建築・環境学部建築・環境学科	33
理工学部／建築・環境学部共通・基幹科目	34
人間共生学部コミュニケーション学科	35
人間共生学部共生デザイン学科	36
栄養学部管理栄養学科	37
教育学部こども発達学科	38
人間共生／栄養／教育学部共通科目	39
看護学部看護学科	40
教職課程	41
図書館司書・司書教諭課程	42
学芸員課程	43
日本語教員養成課程	44
全学共通科目	45
キリスト教人間学インスティテュート	46
スポーツインスティテュート	47
グローバルインスティテュート	48

1 はしがき

本学では、学生が学習と授業を振り返ることで、学びの改善・向上に資するため、2004年度から学期ごとに「学習と授業に関するアンケート」を実施しています。

本報告書は、大学全体と各学部における「学習と授業に関するアンケート」の実施概要やアンケート結果の全体傾向を紹介するものです。本報告書によって、本学の学部教育に関する成果が示されるとともに、学部教育の長所や課題の発見につながることを期待されます。学生が知覚した、授業を通じた成長や学びにおけるつまずきをご確認いただけますと幸いです。

この結果を踏まえて、大学全体で教育改善・質向上に臨んでまいりたいと考えております。各先生方におかれましても、引き続き本アンケート結果の積極的な活用をお願いする次第です。

最後に、本アンケートの実施にご協力いただきました教職員の皆様、アンケートに回答してくださった学生のみなさま、改めて感謝申し上げます。

高等教育研究・開発センター

センター長 吉田 広毅

2 実施概要

(1) 趣旨

学習と授業の振り返りを通じた学びの改善

(2) 対象学生

全学部生（非正規生を含む）

(3) 実施科目

原則全科目

※学部により、一部対象外科目を設けた。対象外科目は以下の通り。

開講学部	対象外とした科目
理工学部	実験科目、製図科目、実習科目（健康スポーツ、インターンシップ関連科目等を含む）、卒業研究関連科目、卒業研究、フレッシュャーズ 세미나、フレッシュャーズプロジェクト、オムニバス形式の科目（一部実施あり）、履修者10名未満の科目（一部実施あり）
理工学部／建築・環境学部共通	
建築・環境学部	ゼミナール、卒業研究、履修者10名未満の科目（一部実施あり）
人間共生学部	ゼミ系科目、履修者9名以下の科目
教育学部	オムニバス科目、実習系科目、履修者数が一定以下の科目
人間共生／栄養／教育学部共通	ゼミナール（教育）

看護学部	実習系科目、ゼミ系科目、履修者数が一定以下の科目
学部以外（教職、全学共通科目、インスティテュート 他）	IGC：履修者数が少ない科目 ISP：実習系科目

(4) 実施期間

2025年12月19日（金）～2026年1月19日（月）【第12～13週目の授業回】

2026年2月3日（火）～2月6日（金）【集中講義期間】

(5) 実施方法

学生：Webシステムから、アンケートに回答する。

教員：担当教員は、アンケート実施期間中の授業（第12～13週目もしくは集中講義）の中で、5～10分程度を確保し、学生にアンケートを回答させる。アンケート終了後、Webシステムから、学生の回答に対するコメント（フィードバック）を行う。

(6) 回答結果の確認

学生：履修科目ごとに自身の回答結果、集計結果（学習の振り返りに関する設問のみ）、教員コメントをWebシステムで確認する。

教員：担当科目の集計結果及びその担当科目間比較、マクロ集計結果（大学全体、学部別、学科別）をWebシステムで確認する。

(7) 回答の秘匿性

回答者の秘匿性についてはこれを尊重する。

(8) データの保管・管理

素データについては（経年変化を表示するために）委託業者が保管する。

調査概要と対象者属性

開講学部別回答状況

学部	登録科目数	実施科目数	実施率※1	登録履修者数	回答者数	回答率※2	教員コメント入力数 ※3	教員コメント入力率 ※4
国際文化学部	233	183	78.5%	5,582	2,228	39.9%	147	63.1%
社会学部	119	91	76.5%	3,919	1,296	33.1%	85	71.4%
国際文化学部／社会学部共通	233	219	94.0%	8,071	3,319	41.1%	99	42.5%
経済学部	314	280	89.2%	13,878	3,901	28.1%	201	64.0%
経営学部	286	254	88.8%	13,798	4,597	33.3%	216	75.5%
法学部	253	217	85.8%	12,920	4,424	34.2%	188	74.3%
理工学部	153	150	98.0%	6,596	2,314	35.1%	86	56.2%
建築・環境学部	42	42	100.0%	3,014	859	28.5%	35	83.3%
理工学部／建築・環境学部共通	159	159	100.0%	6,829	2,607	38.2%	118	74.2%
人間共生学部	159	146	91.8%	7,200	2,468	34.3%	114	71.7%
栄養学部	94	88	93.6%	4,010	2,080	51.9%	80	85.1%
教育学部	86	81	94.2%	3,759	1,702	45.3%	69	80.2%
人間共生学部／栄養学部／教育学部共通	59	57	96.6%	2,509	1,095	43.6%	30	50.8%
看護学部	34	34	100.0%	2,341	863	36.9%	19	55.9%
学部以外	140	121	86.4%	6,733	1,802	26.8%	97	69.3%
計	2,364	2,122	89.8%	101,159	35,555	35.1%	1,584	67.0%

※1 実施率＝実施科目数÷登録科目数×100

※2 回答率＝回答者数÷登録履修者数×100

※3 教員コメント入力数＝登録科目数のうち、教員コメントが入力されている科目数

※4 教員コメント入力率＝教員コメント入力数÷登録科目数×100

設問一覧

設問番号	設問文	選択肢番号	選択肢
1	【動機】 この授業を履修した理由はどれにあてはまりますか(複数回答可)。	A	授業内容に興味・関心があったから
		B	将来(キャリア)に役立つから
		C	資格獲得に必要なから
		D	専門性を高めたかったから
		E	友人・知人が履修していたから
		F	友人・知人に薦められたから
		G	この教員の授業を受けたかったから
		H	単位を取りやすそうだから
		I	必修科目だから
		J	時間割上履修しやすかったから
		K	その他
2	【学習時間】 この授業のために週平均どれくらい「授業時間外学習(予習・復習・課題など)」をしましたか。	A	0分～30分未満
		B	30分～1時間未満
		C	1時間～2時間未満
		D	2時間～3時間未満
		E	3時間以上
3	【到達度(学修成果)】 この授業の到達目標はどれくらい到達できたと感じますか。	A	かなりできた
		B	ややできた
		C	どちらとも言えない
		D	あまりできなかった
		E	できなかった
4	【到達度(学修成果)】 この授業で何がみについたと思いますか。 もしくは期待していたほど身につかなかったことはありますか。 具体的な内容やその理由を教えてください。	※記述式	
5	【興味・関心】 この授業を受けて、授業の内容に興味・関心を持ちましたか。	A	強く持った
		B	やや持った
		C	どちらとも言えない
		D	あまり持たなかった
		E	持たなかった
6	【シラバス】 この授業の内容はシラバスに対応していましたか。	A	対応していた
		B	ある程度対応していた
		C	どちらとも言えない
		D	あまり対応していなかった
		E	対応していなかった
7	【総合評価】 この授業の評価はどれに当てはまりますか。	A	非常に良い
		B	良い
		C	どちらとも言えない
		D	あまり良くない
		E	良くない
8	【総合評価】 この授業への意見を教えてください。 特に良かった点や改善を望む点があれば、具体的な内容やその理由を教えてください。	※記述式	

サマリー

設問1.この授業を履修した理由はどれにあてはまりますか(複数回答可)。

・動機

全体では、受講理由を「興味・関心」と答えた学生の割合が43.8%、「必修科目」と答えた学生の割合が33.3%となった。開講学部別で比較した場合、「興味・関心」では人間共生学部が64.5%となり、全体よりも20.7ポイント高く、「必修科目」では看護学部が76.6%となり、全体よりも43.3ポイント高い。

設問2.この授業のために週平均どれくらい「授業時間外学習(予習・復習・課題など)」をしましたか。

・学習時間

全体では、週平均の授業時間外学習について「0分～30分未満」と答えた学生の割合が54.1%となった。開講学部別で比較した場合、看護学部が32.6%となり、全体よりも21.5ポイント低い。

開講学部別の前回との経年比較では、看護学部が8.8ポイント、建築・環境学部が13.2ポイント減少した。

設問3.この授業の到達目標はどれくらい到達できたと感じますか。

・到達度(学修成果)

全体では、授業の到達目標のどれくらい到達できたかについて、「かなりできた」+「ややできた」と答えた学生の割合が81.4%となった。開講学部別で比較した場合、看護学部では91.1%となり、全体より9.7ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、1.8ポイント上昇した。開講学部別の前回との経年比較では、看護学部が2.4ポイント、人間共生学部が2.4ポイント、および学部以外が1.9ポイント上昇した。

設問5.この授業を受けて、授業の内容に興味・関心を持ちましたか。

・興味・関心

全体では、授業の内容への興味・関心について「強く持った」+「やや持った」と答えた学生の割合が82.6%となった。開講学部別で比較した場合、建築・環境学部では89.3%となり、全体より6.7ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、1.7ポイント上昇した。開講学部別の前回との経年比較では、建築・環境学部が3.5ポイント、看護学部が4.3ポイント上昇した。

設問6.この授業の内容はシラバスに対応していましたか。

・シラバス

全体では、シラバスについて「対応していた」+「ある程度対応していた」と答えた学生の割合が90.5%となった。開講学部別で比較した場合、建築・環境学部では92.9%となり、全体より2.4ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、0.5ポイント上昇した。開講学部別の前回との経年比較では、建築・環境学部が0.8ポイント、国際文化学部が1.8ポイント上昇した。

設問7.この授業の評価はどれに当てはまりますか。

・総合評価

全体では、総合評価について「非常に良い」+「良い」と答えた学生の割合が85.6%となった。開講学部別で比較した場合、国際文化学部では90.6%となり、全体より5.0ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、1.4ポイント上昇した。開講学部別の前回との経年比較では、国際文化学部が4.6ポイント、看護学部が3.6ポイント上昇した。

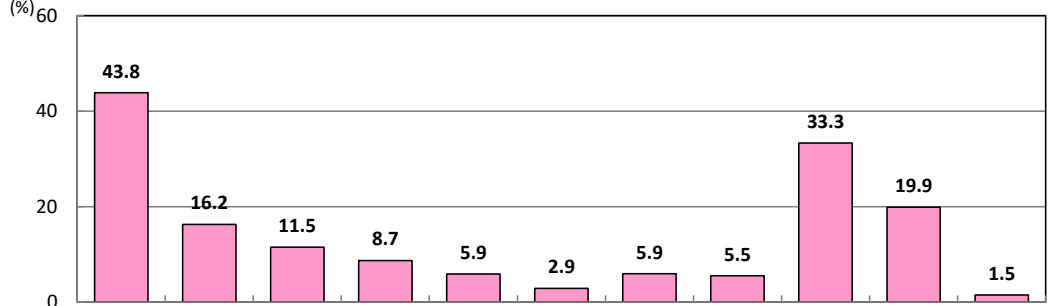
※本報告書では、記述式設問(設問4、設問8)は対象外としています。

設問1.この授業を履修した理由はどれにあてはまりますか(複数回答可)。

全体では、受講理由を「興味・関心」と答えた学生の割合が43.8%、「必修科目」と答えた学生の割合が33.3%となった。
開講学部別で比較した場合、「興味・関心」では人間共生学部が64.5%となり、全体よりも20.7ポイント高く、「必修科目」では看護学部が76.6%となり、全体よりも43.3ポイント高い。

【2025年度秋学期】

全体
(n=35,555)



開講学部別	人数 (n)	理由 (%)										
		興味・関心	将来(キャリア)	資格取得	専門性	友人・知人が履修	友人・知人の薦め	担当教員	単位を取りやすそう	必修科目	時間割の都合	その他
国際文化学部	(n=2,228)	52.5	9.5	3.8	8.8	8.1	3.8	12.7	6.6	28.1	24.7	1.8
社会学部	(n=1,296)	49.2	16.0	27.2	13.6	7.7	2.9	9.8	5.8	15.5	25.4	0.9
国際文化学部／社会学部共通	(n=3,319)	40.9	11.3	6.6	4.9	5.8	3.1	3.4	5.1	44.1	18.9	1.4
経済学部	(n=3,901)	47.2	14.3	4.2	6.6	7.1	3.7	5.2	6.4	22.7	26.7	1.8
経営学部	(n=4,597)	52.5	18.4	3.5	8.4	5.6	3.0	6.4	6.2	24.0	23.7	2.1
法学部	(n=4,424)	44.5	13.5	1.9	6.2	4.1	2.6	5.5	5.0	37.9	18.3	1.8
理工学部	(n=2,314)	44.3	21.4	6.9	19.3	7.6	2.8	7.7	6.5	36.3	21.0	1.4
建築・環境学部	(n=859)	58.7	33.8	16.1	23.5	10.9	4.2	6.9	3.4	22.4	15.8	0.9
理工学部／建築・環境学部共通	(n=2,607)	35.9	11.1	4.0	5.6	7.2	4.2	5.1	8.9	46.1	22.4	1.9
人間共生学部	(n=2,468)	64.5	19.7	4.8	10.9	7.7	2.7	12.2	4.7	10.7	23.7	1.6
栄養学部	(n=2,080)	12.0	13.6	46.6	8.0	0.6	0.1	1.4	0.7	60.9	0.7	0.4
教育学部	(n=1,702)	29.3	21.2	44.5	6.7	3.6	1.0	2.8	1.2	45.4	7.0	0.2
人間共生学部／栄養学部／教育学部共通	(n=1,095)	40.7	11.4	9.2	4.3	7.9	4.2	3.5	6.5	30.7	24.8	0.7
看護学部	(n=863)	21.2	21.7	12.7	7.3	1.6	1.0	0.9	2.1	76.6	2.8	0.5
学部以外	(n=1,802)	42.8	25.6	31.1	10.5	4.2	2.5	2.3	8.7	19.9	21.9	1.4

※網掛けは、開講学部内で最も割合の多い回答

設問2.この授業のために週平均どれくらい「授業時間外学習(予習・復習・課題など)」をしましたか。

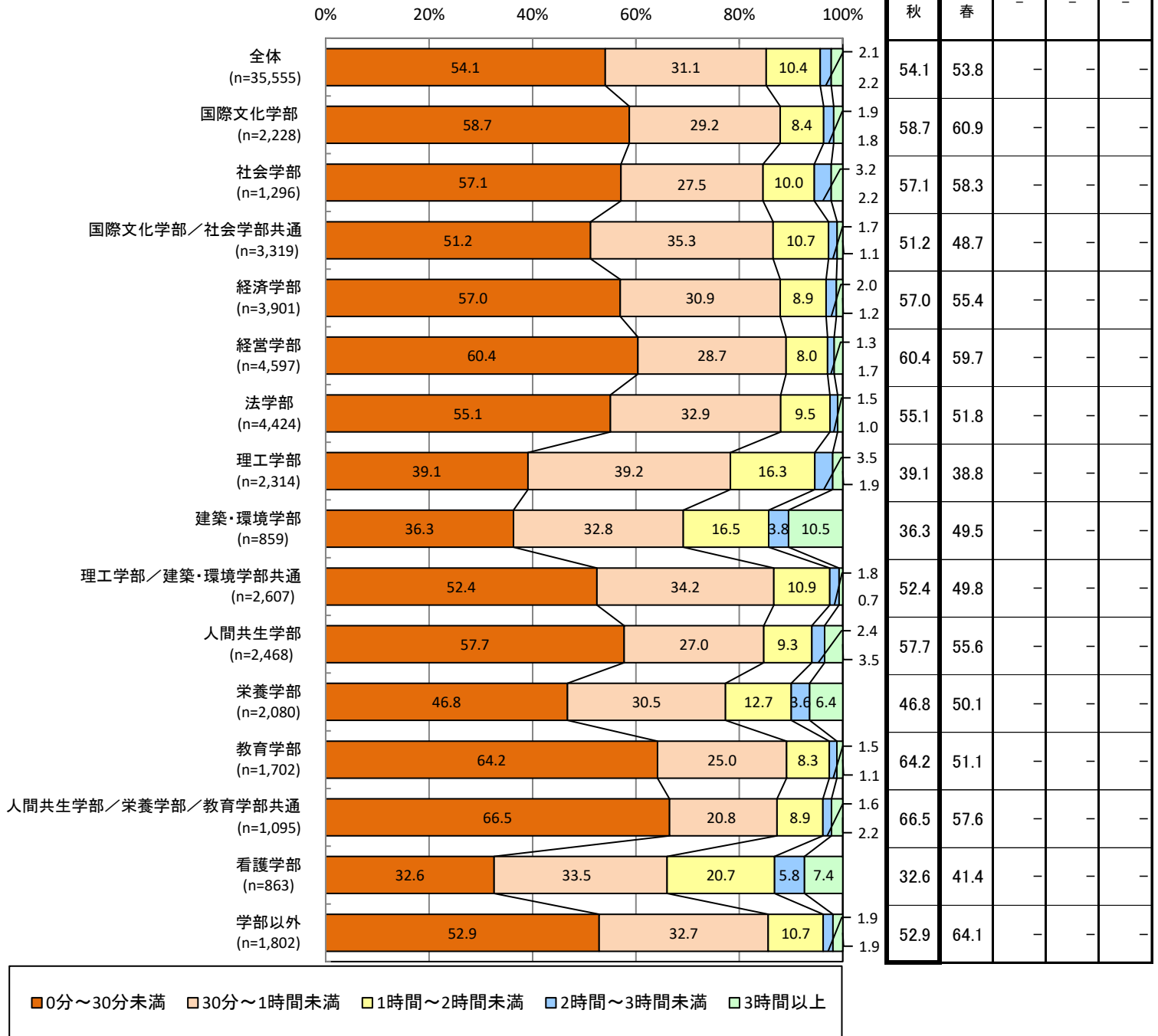
全体では、週平均の授業時間外学習について「0分～30分未満」と答えた学生の割合が54.1%となった。
開講学部別で比較した場合、看護学部が32.6%となり、全体よりも21.5ポイント低い。

開講学部別の前回との経年比較では、看護学部が8.8ポイント、建築・環境学部が13.2ポイント減少した。

【2025年度秋学期】

全体
(n=35,555)

※数表は「0分～30分未満」(%)
時系列比較



設問3.この授業の到達目標はどれくらい到達できましたと感じますか。

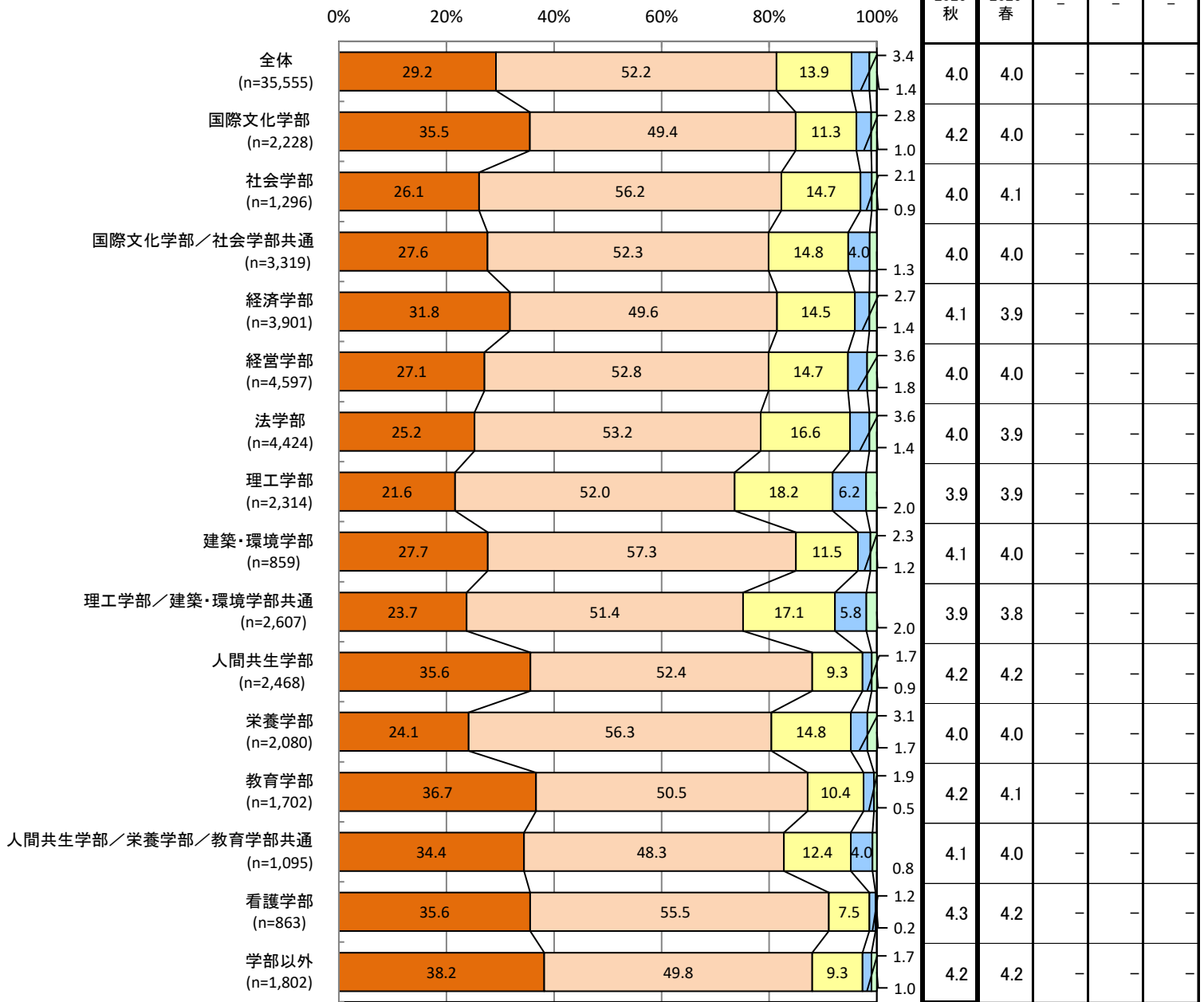
全体では、授業の到達目標のどれくらい到達できたかについて、「かなりできた」+「ややできた」と答えた学生の割合が81.4%となった。開講学部別で比較した場合、看護学部では91.1%となり、全体より9.7ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、1.8ポイント上昇した。
開講学部別の前回との経年比較では、看護学部が2.4ポイント、人間共生学部が2.4ポイント、および学部以外が1.9ポイント上昇した。

【2025年度秋学期】

全体
(n=35,555)

※数表は平均値(点)
時系列比較



■ かなりできた
 ■ ややできた
 ■ どちらとも言えない
 ■ あまりできなかった
 ■ できなかった

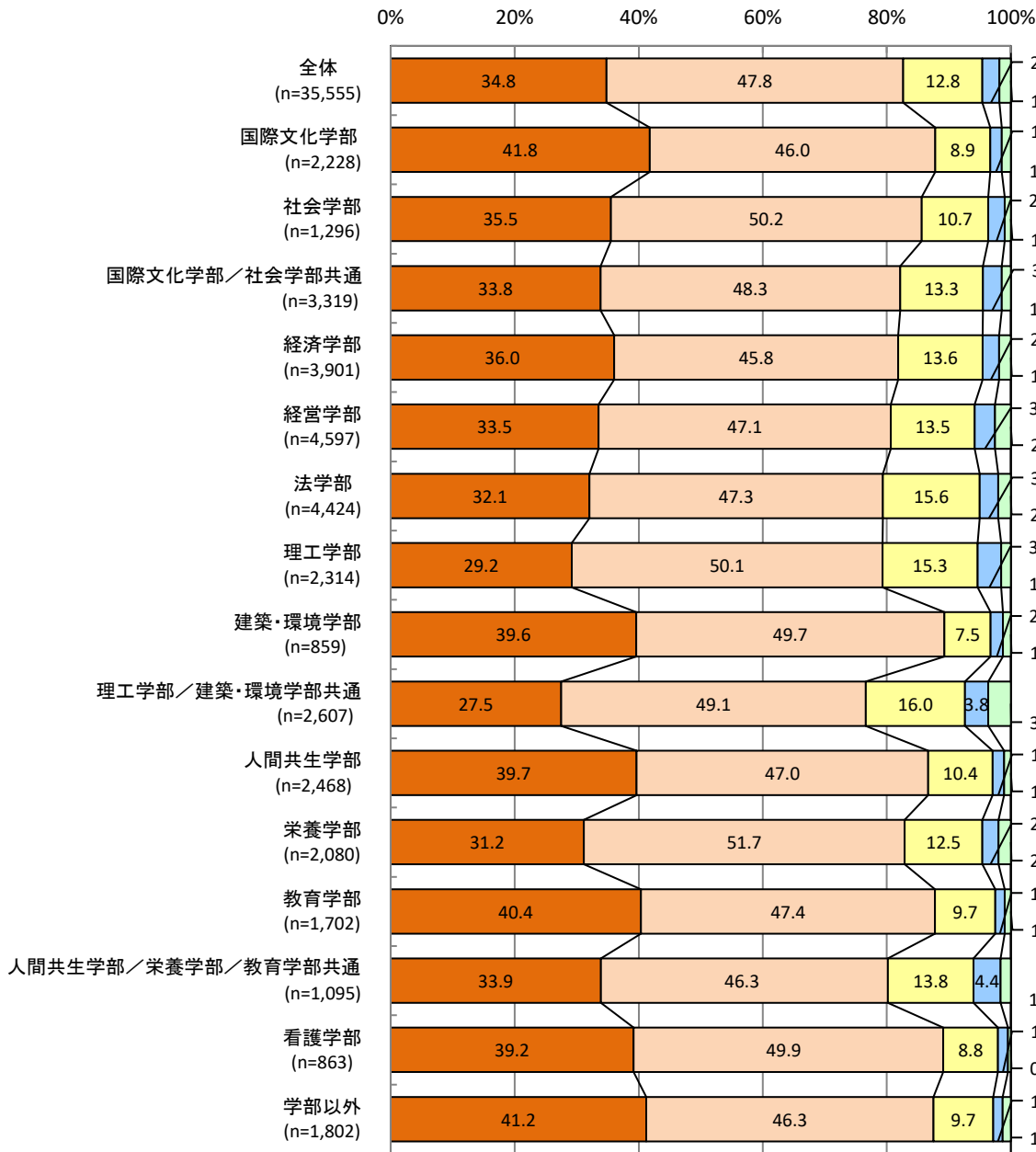
設問5.この授業を受けて、授業の内容に興味・関心を持ちましたか。

全体では、授業の内容への興味・関心について「強く持った」+「やや持った」と答えた学生の割合が82.6%となった。
 開講学部別で比較した場合、建築・環境学部では89.3%となり、全体より6.7ポイント高い。
 全体の前回との経年比較では、1.7ポイント上昇した。
 開講学部別の前回との経年比較では、建築・環境学部が3.5ポイント、看護学部が4.3ポイント上昇した。

【2025年度秋学期】

全体
 (n=35,555)

※数表は平均値(点)
 時系列比較



	2025 秋	2025 春	-	-	-
全体	4.1	4.1	-	-	-
国際文化学部	4.2	4.1	-	-	-
社会学部	4.2	4.1	-	-	-
国際文化学部/社会学部共通	4.1	4.1	-	-	-
経済学部	4.1	4.0	-	-	-
経営学部	4.1	4.0	-	-	-
法学部	4.0	3.9	-	-	-
理工学部	4.0	4.0	-	-	-
建築・環境学部	4.2	4.2	-	-	-
理工学部/建築・環境学部共通	3.9	3.9	-	-	-
人間共生学部	4.2	4.2	-	-	-
栄養学部	4.1	4.2	-	-	-
教育学部	4.2	4.2	-	-	-
人間共生学部/栄養学部/教育学部共通	4.1	4.0	-	-	-
看護学部	4.3	4.2	-	-	-
学部以外	4.2	4.1	-	-	-

■強く持った
 ■やや持った
 ■どちらとも言えない
 ■あまり持たなかった
 ■持たなかった

設問6.この授業の内容はシラバスに対応していましたか。

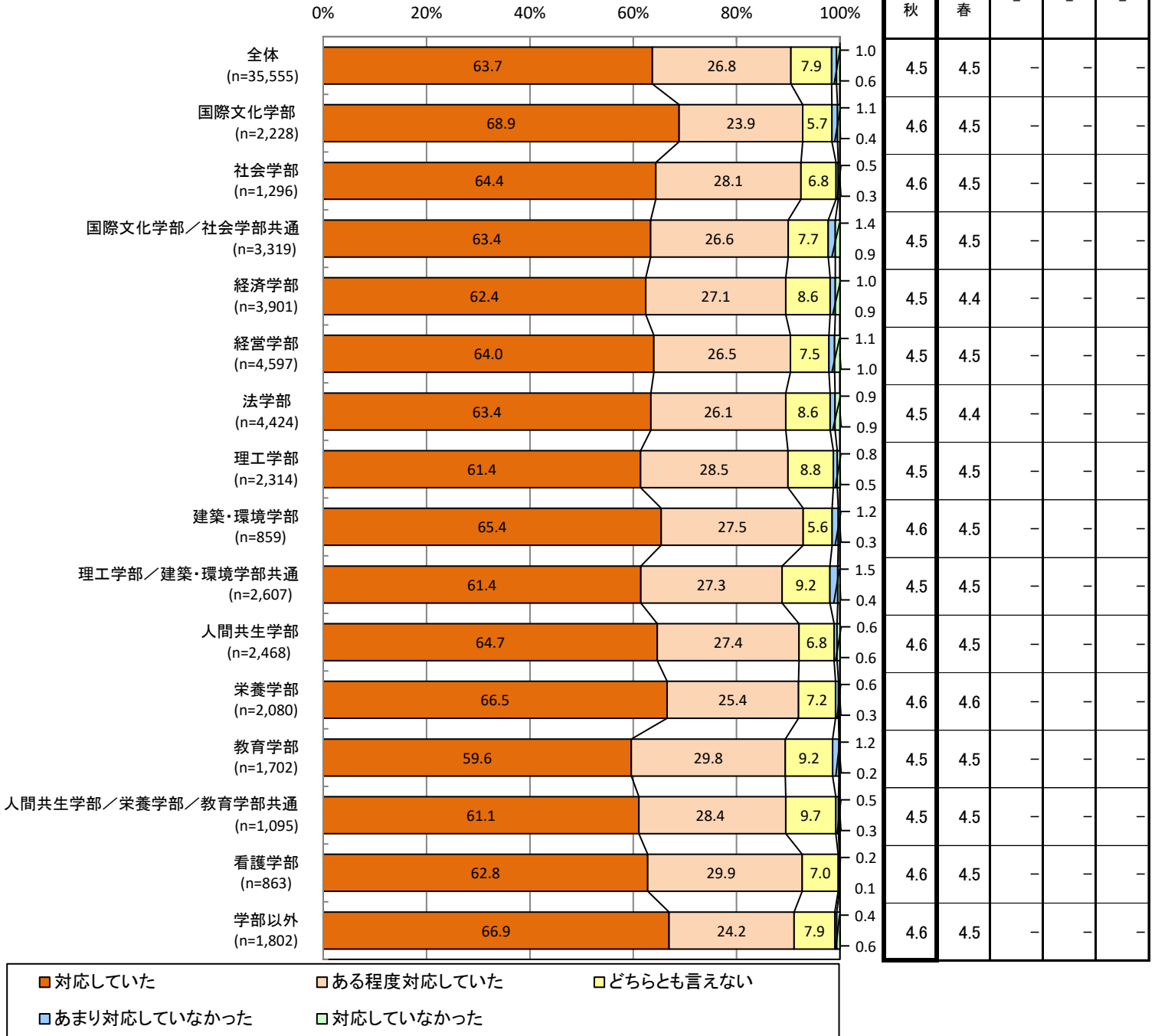
全体では、シラバスについて「対応していた」+「ある程度対応していた」と答えた学生の割合が90.5%となった。
開講学部別で比較した場合、建築・環境学部では92.9%となり、全体より2.4ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、0.5ポイント上昇した。
開講学部別の前回との経年比較では、建築・環境学部が0.8ポイント、国際文化学部が1.8ポイント上昇した。

【2025年度秋学期】

全体
(n=35,555)

※数表は平均値(点)
時系列比較



設問7.この授業の評価はどれに当てはまりますか。

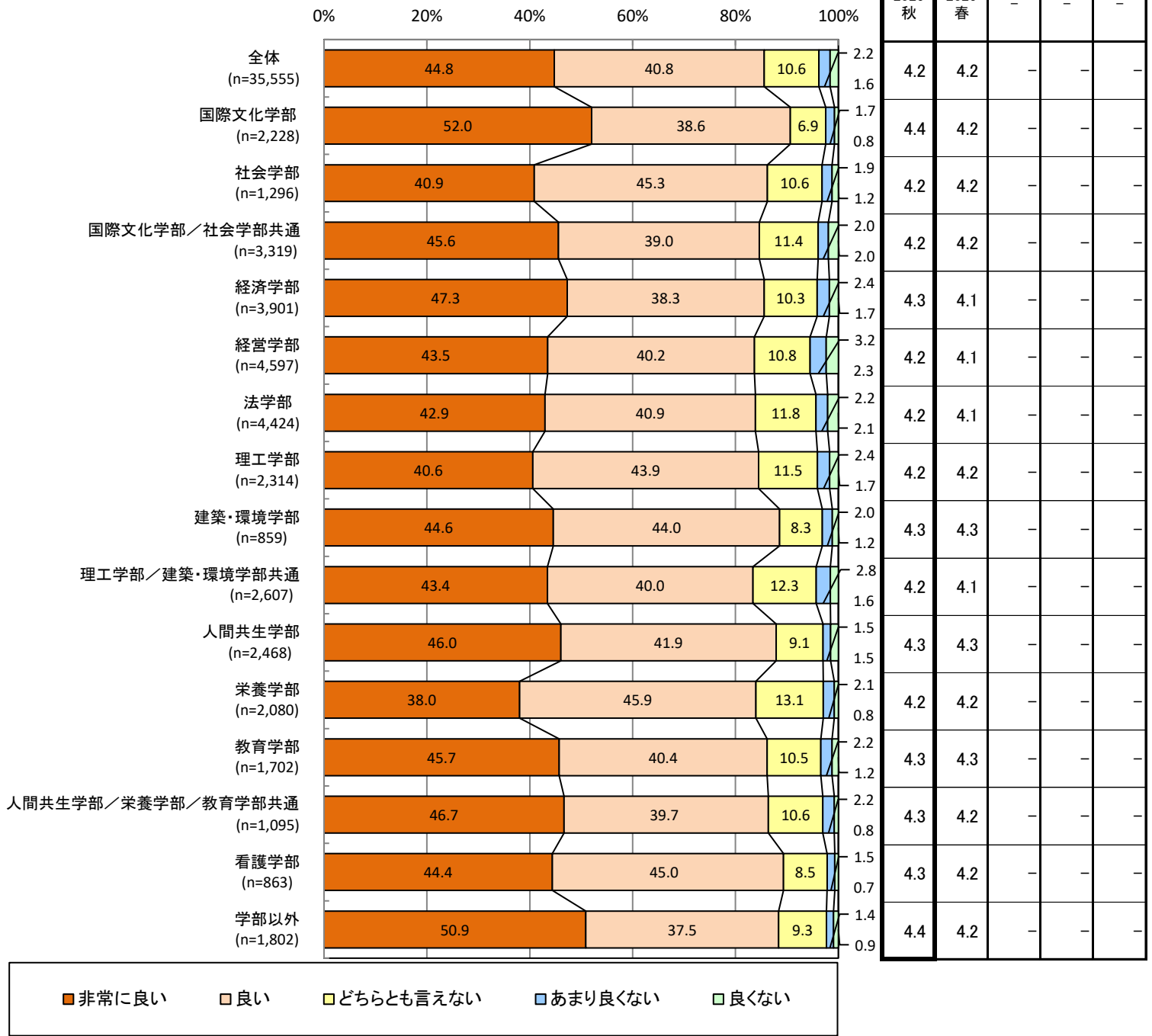
全体では、総合評価について「非常に良い」+「良い」と答えた学生の割合が85.6%となった。
 開講学部別で比較した場合、国際文化学部では90.6%となり、全体より5.0ポイント高い。

全体の前回との経年比較では、1.4ポイント上昇した。
 開講学部別の前回との経年比較では、国際文化学部が4.6ポイント、看護学部が3.6ポイント上昇した。

【2025年度秋学期】

全体
 (n=35,555)

※数表は平均値(点)
 時系列比較



VI.学科別(学系・諸課程・その他含む)集計結果

学科等 理工学部理工学科電気学系

登録科目数 24科目 実施科目数※1 24科目 実施率※2 100.00% 登録履修者数 755名 回答者数 130名 回答率※3 17.22% 教員コメント入力数 13件 教員コメント入力率※4 54.17%

※1 実施科目数は、1名以上の回答者がいた科目数を指す
※2 実施率＝実施科目数÷登録科目数×100
※3 回答率＝回答者数÷登録履修者数×100
※4 教員コメント入力率＝教員コメント入力数÷登録科目数×100

Main survey results table with columns for question text, choice options (A-E), and counts/percentages for the department and the entire school.

時系列比較

Time series comparison table with multiple sub-sections (Q2-Q7) for learning time, achievement, interest, syllabus, and overall evaluation, including bar charts.

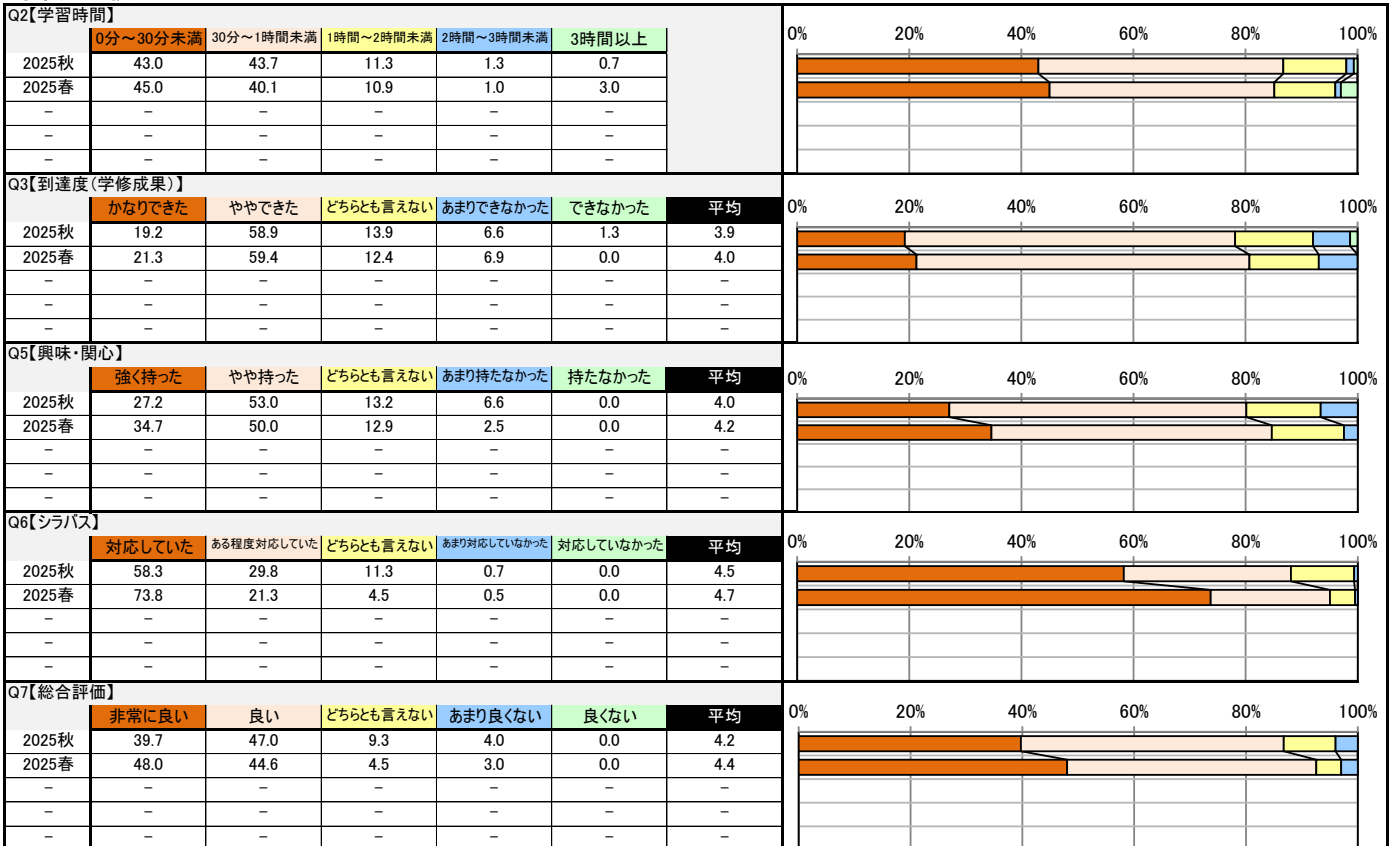
学科等 理工学部理工学科土木学系

Summary table with 8 columns: 登録科目数, 実施科目数※1, 実施率※2, 登録履修者数, 回答者数, 回答率※3, 教員コメント入力数, 教員コメント入力率※4

※1 実施科目数は、1名以上の回答者がいた科目数を指す
※2 実施率＝実施科目数÷登録科目数×100
※3 回答率＝回答者数÷登録履修者数×100
※4 教員コメント入力率＝教員コメント入力数÷登録科目数×100

Main survey results table with columns for 設問文, 選択肢, 当学科 (件数, %), and 全学部 (件数, %). Rows include questions on motivation, study time, achievement, interest, and overall evaluation.

時系列比較



2025年度秋学期実施
学習と授業に関するアンケート報告書

関東学院大学
高等教育研究・開発センター

発行日：2026年4月